

令和8年度徴収計画

(1) 科目全体の徴収方策

- ① 新規滞納を抑制するため、現年度分の納付督促を主として行う。
- ② 滞納者との納付相談には誠意を持って対応し、現年度賦課（課税）分の年度内完納と、滞納分の早期完納を目指す。
- ③ 分納誓約に対する履行監視を適切に実施し、納付遅れには早期の催告を行う。
- ④ 納付が停滞している案件については、速やかに調査を実施し、徴収可能な案件については、滞納処分や強制執行等の手続きも視野に入れ、徴収を行う。一方、徴収困難であることが判明した案件については、執行停止や債権放棄など適切な処理を行う。

(2) 徴収科目ごとの目標徴収率及び徴収方策

徴収科目名	目標徴収率		徴収方策
市税 《 税務課 》	現年度	98.90%	○現年度納期内納付促進と、滞納繰越分早期完納を意識した納税相談 ○高額滞納者については、半期ごとに徴収の可否・方法を検討 ○徴収猶予・滞納処分・執行停止・即時消滅を適切に使い分け、タイムリーに実施
	滞納繰越分	31.50%	
国民健康保険料 《 保険年金課 》	現年度	97.10%	○納付相談・催告（電話・文書）の適時適切な実施 ○滞納者の収入状況・生活状況等を把握し、特別療養費制度も適切に活用し、適時適切な滞納処分・執行停止を実施。
	滞納繰越分	22.90%	
後期高齢者保険料 《 保険年金課 》	現年度	99.70%	○納付相談・催告（電話・文書）の適時適切な実施 ○滞納者の収入状況・生活状況等を把握し、適時適切な滞納処分・執行停止を実施。
	滞納繰越分	37.00%	
介護保険料 《 高齢福祉課 》	現年度	99.50%	○現年度の早期催告及び繰越分の分納管理の適正な実施 ○納付意識の向上を図るため、滞納に伴うサービス利用時の不利益についての説明を実施。
	滞納繰越分	24.50%	
保育所保育料 （私立・延長含む） 《 保育幼稚園課 》	現年度	99.60%	○現年度分の新規滞納が発生しないよう早期に対応 ○滞納繰越分については、早期解消のため滞納処分や強制執行等も検討
	滞納繰越分	26.20%	
し尿処理手数料 《 上下水道総務課 》	現年度	99.40%	○し尿収集停止などの措置を活用し、滞納者に対する直接的な影響を強化
	滞納繰越分	35.50%	
住宅使用料 （駐車場含む） 《 建築住宅課 》	現年度	96.80%	○SMSの活用や、連帯保証人への連絡などにより早期の催告を実施
	滞納繰越分	14.80%	
土地貸付料 《 総務課 》	現年度	98.50%	○催告を行うとともに、高額滞納者については、分納誓約を徴取し、履行監視を実施 ○悪質な滞納者については、支払督促・少額訴訟などの強制的な徴収を検討
	滞納繰越分	16.80%	

企業会計（出納整理期間がないため、一般会計とは別に記載）

徴収科目名	目標徴収率		徴収方策
水道料金 《 上下水道総務課 》	現年度	83.50%	○給水停止やSMSによる一斉催告などを活用し、滞納者に対する直接的な影響を強化
	滞納繰越分	95.10%	
下水道使用料 《 上下水道総務課 》	現年度	83.60%	○給水停止やSMSによる一斉催告など、水道料金との同時徴収の効果を最大化して、滞納者に対する直接的な影響を強化
	滞納繰越分	95.50%	
受益者負担金 《 上下水道総務課 》	現年度	98.80%	○滞納繰越額の減少に向け、催告書の送付や電話催告を実施
	滞納繰越分	27.30%	

※SMS：携帯電話のショートメッセージ機能